

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 豊中市立桜井谷小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒560-0055
大阪府豊中市柴原町3-11-1

E-mail t_sakuraitanisho@tss.toyonaka-osa.ed.jp

Website http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/sakuraid/

児童生徒数 男子 328 名 女子 268 名 合計 596 名
 児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

○農ある学校としての取組み

- ・5年生では、校庭にある水田(約100㎡)で米づくりをしています。とうみ、千歯こきなど昔の道具も活用し、脱穀を行いました。最後は、わらでしめ縄づくりを行い、捨てる場所はないこと、伝統的な道具や先日の知恵を学びました。また、土づくりや水の管理、スズメとの攻防、雑草ぬきを通して農業の大切さと苦労を体感しました。また、水や土や環境について考えるきっかけともなりました。
- ・学校内の学年園では、きゅうりやなすび、おくら、とうもろこし、とまと、さつまいも、玉ねぎなど、地域の方々の協力で作物を作り、料理して食べることで、収穫の喜びと「いただきます」「もったいない」の気持ちを育みました。

○国際交流

- ・中国の大連と陝西省の小学校と交流しました。歌の発表や日本の昔のあそび(おじゃみ・かるた・けんだま・だるまおとし等)をともに楽しみました。校区にある大阪大学の留学生の子女が在籍しているので、自分の国の子どもたちとの交流や日本の国について知らせることなど、有意義な交流となりました。
- ・「世界の料理教室」では、在籍している外国籍の保護者が講師となり、自国の料理を一緒に作って食べる中で、教職員と懇親を図り、多文化について理解を深めました。
- ・各学年では、在籍している外国籍の児童の国のことを知ろうと、調べ学習をおこなったり、イスラム教やラマダンについて、絵本を読み聞かせしたりしました。

○地域学習

- ・米づくりを通して、地域ボランティアとのふれあいや、校区にある安楽寺の住職から地域の昔のようすについてお話を聞くことを通して地域に伝わる昔話、伝統文化を学んだ。

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他()